

回 答 書

名護市交通政策支援業務委託に係るプロポーザルで質問のあった件について、次のとおり回答します。

	質問事項	回答
1	<p>仕様書2章I.1. シンポジウム、イベント等の実施に関して 「○シンポジウム、イベント等、啓発活動の実施」について、名護市地域公共交通計画では令和4年度の「企画・関係者調整」となっておりますが、シンポジウム等を今年度において実際に開催することを想定されているということでしょうか。</p>	<p>仕様書第2章I.1については、令和3年度策定の「名護市地域公共交通計画」に示された施策のうち、令和4年度に取組が必要な企画等の実施の中から、例として挙げた施策であり、最後には○名護市観光周遊バス創出事業(コミュニティバス購入)に係る仕様書作成 筈 と記載しているため、それ以外の施策についても支援を行っていただくこととなります よって、「○シンポジウム、イベント等、啓発活動の実施」について、今年度は企画・関係者調整の支援を行っていただきます。</p>
2	<p>仕様書2章I.1. 名護市観光周遊バス創出事業に関して 「○名護市観光周遊バス創出事業、コミュニティバス購入に係る仕様書」について、情報提供可能な内容がございましたら教えてください。</p>	<p>小型の電気バスを4台購入する予定です。</p>
3	<p>仕様書2章II.1. 実証実験の実施時期に関して 実証実験の実施について、運行期間、有償運行の開始時期(有償運行の実施前に無償運行を想定している等も含め)等、情報提供共有可能な条件などがございましたら教えてください。</p>	<p>実証実験の実施については、令和4年9月から令和5年3月26日までの期間、有償での運行を予定しています。</p>

4	<p>仕様書2章Ⅱ.1.(1) バス停留所の設置に関して 「バス停留所の設置(既存53、 新規53)」について、「既存」と は路線バスの既存バス停を活用 して設置するという認識でよろ しいでしょうか。</p>	<p>左記質問事項のとおり、路線バスの既存バス停を 活用して設置するという認識でよろしいです。 (※ 増減の可能性あり)</p>
5	<p>仕様書2章Ⅱ.4. 収支計画の作成に関して 実証実験における運賃の設定 (いくらを想定しているか、大 人・子どもでの料金の違い等) に関して提供共有可能な情報が ございましたら教えてください。</p>	<p>実証実験での運賃については、名護市公共交通協 議会で承認された後に決定します。また、運賃割 引については、学生・高齢者・障がい者等の割引 若しくは無償化についても検討しています。</p>